事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番 号
1	農道維持管理事業	農道等維持管理(修繕)業務	-
	土木総務運営事務事業		
2	議会対応事業	一般質問、総括質疑の答弁調整	2
3	庁議運営事業	政策会議、行政幹部会議	2
4	予算編成事業	予算編成、決算、監査対応業務	2
5	広報事業	広報編集	2
6	調査事業	町内外の調査対応	2
7	訴訟対応事業	訴訟案件業務	2
8	町道認定事業	町道の認定、廃止、変更、区域の変更業務	7
9	境界確定事業	道路、河川、水路敷等の境界査定に関する業務	7
10	町道用地整理事業	道水路の寄附、付替え、廃止の業務	7
11	道路管理事業	道水路の占用、掘削、自費工事、規制、不法占拠の排除及び道路管理全般に係る業務	7
12	地籍調査事業	地籍調査に関する業務	(5)
13	公用車管理事業	公用車の管理に関する業務	7
	国県道整備促進事務事業		
14	要望活動事業	国県に係る整備促進に関する業務	7
15	砂防事業	砂防事業に関する業務	7
16	二級河川整備促進事務事業	二級河川の整備促進に関する業務	7
	道路橋りょう総務運営事務事業		
17	道水路等要望受付事業	道水路等に係る要望の受付に関する業務	7
18	道水路等補修要望対応事業	道水路等に係る要望の対応に関する業務	3
19	道水路用地借用事業	道水路用地の借用に関する業務	3
20	道路照明灯維持管理事業	道路照明灯の維持管理業務	3
	道路維持運営事務事業		
21	施設管理業務	地下道ポンプ、街路樹、側溝等浚渫に関する維持管理業務	-
22	道路修繕業務	道路等の修繕に関する業務	-
	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維 持管理事業		
23	旧東海道松並木(大磯高麗1号線) 維持管理事業	松並木敷きの維持管理に関する業務	3
24	旧東海道松並木(大磯高麗1号線) 整備活用事業	松並木敷きの整備活用に関する業務	7
	道水路維持管理整備事業		
25	道水路維持修繕事業	道水路の維持管理に必要な維持整備工事	3
26	道水路境界確定事業	道水路の維持管理に必要な確定測量調査	3
	橋りょう長寿命化修繕事業		
27	橋りょう長寿命化設計委託事 業	1橋の長寿命化設計委託	3
28	道路ストック定期点検事業	道路ストック定期点検委託	3
29	大磯67号線整備事業	大磯67号線舗装修繕工事	3
30	国府本郷16号線整備事業	国府本郷16号線舗装修繕工事	3
31	国府本郷23号線整備事業	国府本郷23号線舗装修繕工事	3
		I .	1

事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番 号
32	道路確定調査事業	道路新設改良に伴う境界の確認、復元及び未完了地の土地の補償業務	3
	狭あい道路整備事業		
33	狭あい道路修繕事業	拡幅後の修繕工事に関する業務	3
34	狭あい道路境界確定事業	狭あい道路に係る道路査定に関する業務	7
35	狭あい道路補償調査委託事 業	狭あい道路に係る補償調査委託に関する業務	3
36	狭あい道路測量調査委託事 業	狭あい道路に係る測量調査委託に関する業務	3
37	狭あい道路土地購入事業	狭あい道路に係る土地購入、補償に関する業務	3
	幹線21号線整備事業		
38	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	3
	国府本郷西小磯1号線整備事業		
39	国府本郷西小磯1号線整備事 業	道路拡幅整備工事	3
40	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	3
	災害復旧事業		
41	農業用施設災害復旧事業	農道等災害復旧業務	7
42	道路橋りょう施設災害復旧事 業	公道、橋梁等災害復旧業務	7

		シート作成日	平成28年9月30日
予算事業名	農道等維持管理事業	担当課名	建設課
1/异甲未石	辰旦守祉村自 任尹未	係名	道路整備係
細分事業名	_	事業番号	1
神万争未石		事業開始年度	_

1.総合計画上の位置づけ

章	ı	総合計画実施計画		
項	ŀ	認定番号	_	
節	_	事業名	_	

۷.	事業の 概要								
根	拠法令・条例等		_						
	個別計画等		_						
	行政経営プラン 実施計画事業	実施番号	実施番号 — 実施項目名 — —						
	目的 (何のために)	町内全域の農道の適切な維持管理を行い、良好な環境を維持する。							
	対象 (誰を・何を)	農道							
内容 農道の修繕									
	執行体制	□町職員第	 能	■ 一部委託あり	□ 全部委託	□ その他			
			単位	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算見込)	平成28年度 (予算)			
	直接事業費	(a)	千円	1, 000	983	3, 000			
	国庫支出金	ì	千円						
	県支出金		千円						
事	起債		千円						
事業費	その他		千円						
賀	一般財源		千円	1, 000	983	3, 000			
	職員人数(概算	算職員数)	人	0.08	0. 57	0. 59			
	人件費計	(b)	千円	490	2, 970	3, 190			
	総事業費 (a)+	(b)	千円	1, 490	3, 953	6, 190			
事業費内訳 格繕料:(, 000千円						

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指 標 名)			単位	26年度 (実績値)	27年度 (実績値)	28年度 (見込み又は計画値)
対象指標	1	工事箇所	箇所	3	2	3
(対象者数等)	2					
活動指標	1	工事箇所	箇所	3	2	3
(活動量)	2					
成果指標	1	工事の完成率	%	100	100	100
(達成度等)	2					

4 事務事業の評価

⊸.	+10+×1011	ш						
			■ 妥当	□ おおむね妥当		変更の必要は	あり[□ その他
妥当	・実施主体は 妥当か	理由	農道管理者である町	町が実施しているため	0			
性			■ 妥当	□ おおむね妥当		改善の必要な	あり [□ その他
1	・実施手段は 妥当か	理由	直営作業を主体とし	した迅速な対応を行っ	てい	る。		
			□ 得られている	■おおむね得られている		得られている	ない[□ その他
・意図した成果								
			□ 効率的	■おおむね効率的		非効率	[□ その他
効率	・コストに対し て効率的か	理由	直営作業を主体とし 率的な維持管理を心持		に、	業者委託による	る修繕工導	事を適切に対応し、効
性	・コストの削減 等を図ったか		□ 図った	□ 図られていない		図る余地は	無い [□ その他
		理由	直営作業を主体とし	し、業者委託を抑え <i>な</i>	がら	対応している。)	
			A 妥当性、成果、効	率性はおおむね良いが	改割	きの余地がある		評価理由
担当課による評価			B 事業の一部見直 C 事業の抜本的な D 事業継続の必要		廃止)	て行うが	、直営作業を主体とし 、職員の現場対応スキ が望まれる。

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点

維持管理の手法としては現行のままで良いと思われるが、農業者の要望を的確に把握し、対応していくことが必要である。

② 平成28年度に着手する事項

農業者の要望を的確に把握するため、産業観光課との連携を密に行う。

③ 平成29年度に着手する事項

産業観光課とともに、平成28年度の改善点を明確にする。

6.平成29年度事業への取組み状況(改善内容等)

記入日

平成29年3月29日

農業者からの要望内容について、産業観光課と共通認識を図り、農業振興に効果的な修繕工事を実施する。

		シート作成日	平成28年9月30日
予算事業名	道路維持運営事務事業	担当課名	建設課
了异学未行	但的推行建名争伤争未	係名	道路整備係
細分事業名	施設管理業務	事業番号	21
神万争未石	他故官垤未伤	事業開始年度	_

1.総合計画上の位置づけ

章	ı	総合計画実施計画		
項	ŀ	認定番号		
節	_	事業名	_	

2.事業の概要

۷.	争未の気女								
根	拠法令・条例等				_				
	個別計画等								
	行政経営プラン 実施計画事業	実施番号	実施番号 — 実施項目名 — —						
	目的 (何のために)	道路施設に	道路施設について適切な維持管理を行い、生活道路としてよりよい状態に保つ。						
	対象 (誰を・何を)	排水ポンプ	排水ポンプ、街路樹、側溝等。						
内容 排水ポンプの維持管理、街路樹の剪定、及び側溝等の浚渫。									
	執行体制	□町職員署	実施	■ 一部委託	あり 口 全部委	託 □ その他			
			単位	平成26年度 (決算)	平成27年(決算見)				
	直接事業費	(a)	千円	6, 297	5, 659	5, 800			
	国庫支出	金	千円						
	県支出金		千円						
事	起債		千円						
事業費	その他		千円						
費	一般財源		千円	6, 297	5, 659	5, 800			
	職員人数(概	【 算職員数)	人	0. 15	0. 30	0. 32			
	人 件 費	計 (b)	千円	919	1, 791	1, 847			
総事業費 (a)+(b)			千円	7, 216	7, 450	7, 647			
事業費内訳									

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指 標 名)			単位	26年度 (実績値)	27年度 (実績値)	28年度 (見込み又は計画値)
対象指標	1	ポンプ委託数	箇所	19	19	19
(対象者数等)	2	浚渫件数	件	10	3	10
活動指標	1	ポンプ委託数	箇所	19	19	19
(活動量)	2	浚渫量	m³	23	5	10
成果指標	1	委託完了数	箇所	19	19	19
(達成度等)	2	浚渫完了件数	件	10	3	10

1	事	么	車	業	\mathcal{T}	爴	価
-	# 1	71	▆	_	U J	-	11111

→.	尹勿尹未り叶	ш								
			■ 妥当	□ おおむね妥当	□変更の必要	<mark>あり</mark> □ その他				
妥当	・実施主体は 妥当か	押 田	施設管理者であ	施設管理者である町が実施しているため。						
性			■ 妥当	□ おおむね妥当	□ 改善の必要	<mark>あり</mark> □ その他				
II	・実施手段は 妥当か	理由	専門的技術を要 対応も行っている		を基本に行ってい	るが、内容により直営作業での				
			□ <mark>得られている</mark>	る おおむね得られている	□ 得られてい	<mark>ない</mark> ロ その他				
成果	・意図した成果 が得られてい るか	理由		適切に行い、生活道路を てしまう場合がある。	良好な状態に保っ	ているが、予算の都合により、				
			□ <mark>効率的</mark>	■おおむね効率的	□非効率	□ その他				
効率	・コストに対し て効率的か	押 田	業者委託を極力 掛けている。	減らすため、直営作業に	よる対応の可否を	前提に、効率的な予算執行を心				
性			□ 図った	□ 図られていない	■図る余地は	<mark>無い</mark> ロ その他				
	・コストの削減 等を図ったか	押 田	排水ポンプの管	理、側溝等の浚渫など、	専門的技術を要す	る内容であるため。				
			A 妥当性、成果、	効率性はおおむね良いが、	改善の余地がある	評価理由				
1	担当課による評価			見直しが必要 内な見直しが必要 必要性が低い(休止・原	廃止)	今後も、直営作業を主体とし て行うが、職員の現場対応スキ ルの向上が望まれる。				

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点 排水施設等の浚渫で業者委託件数が増加した場合の予算の確保等。 ② 平成28年度に着手する事項 業者委託及び直営作業による、効率的な対応を行う。 ③ 平成29年度に着手する事項 業者委託及び直営作業による、効率的な対応を行う。

6.平成29年度事業への取組み状況(改善内容等)

記入日

平成29年3月29日

施設管理について、直営で出来ることは直営で行い、直営と外部発注を組み合わせ、必要最小限の外部発注での対応を行っていく。

		シート作成日	2016/9/30
予算事業名	道路維持運営事務事業	担当課名	建設課
了异学未行	但的推行建名争伤争未	係名	道路整備係
細分事業名	道路修繕業務	事業番号	22
和刀争未有	旦邱修禮未伤	事業開始年度	_

1.総合計画上の位置づけ

章	ı	総合計画実施計画		
項	ŀ	認定番号	_	
節	_	事業名	_	

2.事業の概要

<u> </u>	争未の体女							
根	拠法令・条例等				_			
	個別計画等				_			
	行政経営プラン 実施計画事業	実施番号		実施項目名	_			
目的 (何のために)		道水路につ	道水路について適切な維持管理を行い、生活道路としてよりよい状態に保つ。					
	対象 (誰を・何を)	町内全域の	町内全域の道水路。					
	内容	道水路の約	推持修繕業	務。 				
	執行体制	□ 町職員第	€施	■ 一部委託あり	□ 全部委託	□ その他		
			単位	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算見込)	平成28年度 (予算)		
	直接事業費	(a)	千円	28, 216	20, 131	20, 286		
	国庫支出金		千円					
	県支出金		千円					
事	起債		千円					
事業費	その他		千円					
費	一般財源		千円	28, 216	20, 131	20, 286		
	職員人数(概算	草職員数)	人	0. 24	0. 33	0. 64		
	人 件 費 計	(p)	千円	1, 471	1, 970	3, 694		
	総事業費 (a)+((b)	千円	29, 687	22, 101	23, 980		
	事業費内訳							

3.指標値の推移

		と見込み、目標 ま名)	単位	26年度 (実績値)	27年度 (実績値)	28年度 (見込み又は計画値)
対象指標	1	工事箇所	箇所	57	34	28
(対象者数等)	2					
活動指標	1	工事箇所	箇所	57	34	28
(活動量) ②						
成果指標	1	工事の完成率	%	100	100	100
(達成度等)	2					

1	重	怒	車	業	\mathcal{T}	評	佃
-	. #	471	ਝ	*	v		

→.	チジチャッコー	ш							
			■ 妥当	□ おおむね妥当		変更の必要な	あり	□ その他	
妥当	・実施主体は 妥当か	理由	施設管理者である町が実施しているため。						
性			■ 妥当	□ おおむね妥当		改善の必要な	あり	□ その他	
II	・実施手段は 妥当か	理由	専門的技術を要す。 対応も行っている。	る内容のため業者委託	を基	本に行っている	るが、内	3容により直営作業での	
			□ 得られている	おおむね得られている		得られていた	いば	□ その他	
成果	・意図した成果 が得られてい るか	理 道水路管理を適切に行い、良好な状態に保っているが、予算の都合I 由 なってしまう場合がある。						たより次年度対応と	
	・コストに対し て効率的か		□ 効率的	■おおむね効率的		非効率		□ その他	
効		理由	業者委託を極力減 掛けている。	らすため、直営作業に	よる	対応の可否を前	前提に、	効率的な予算執行を心	
率性			□ 図った	□ 図られていない		図る余地は無	無し,	□ その他	
	・コストの削減 等を図ったか	理由	直営作業を基本に	対応しており、業者委	託は	最小限となって	こいるた	<u>-</u> හි.	
			A 妥当性、成果、効	率性はおおむね良いが、	改善	きの余地がある		評価理由	
4	担当課による評価		B 事業の一部見正 C 事業の抜本的な D 事業継続の必要		桑止		て行うだ	も、直営作業を主体とし が、職員の現場対応スキ 上が望まれる。	

5.改革・改善の方向性

を行っていく。

6.平成29年度事業への取組み状況(改善内容等)

① 課題点や改善点 業者委託が必要な年度途中での突発的な内容について、予算の効率的な執行が求められる。 ② 平成28年度に着手する事項 業者委託及び直営作業による、効率的な対応を行う。 ③ 平成29年度に着手する事項 業者委託及び直営作業による、効率的な対応を行う。

10-6

今までと同様、出来る限り直営での対応を考え、外部発注については、緊急性、安全性等を見定めた中で適切な発注

記入日

平成29年3月29日